

成長とは？（卵→幼虫→サナギ→チョウ）

校長 四本 博彦

令和7年度の2学期が始まりました。皆さんの素敵な表情に久しぶりに会え、幸せな2学期のスタートになりました（9/1に、原稿を書いています）。

夏休み期間を通して、皆さんが一段とたくましくなったように見えました。そのことが、皆さんの表情から伝わってきました。また、始業式で隣の級友に微笑みかける笑顔は、級友が2学期を元気よくスタート出来るようなエネルギーに満ち溢っていました。

年度当初、皆さんに、「今年度、様々なことに本気で挑戦し、成長してほしいということをお願いしました。そのためのサポートに全力を尽くすのが、私たち学校職員の役割です。」と・・・。

7月の学校便りに、「1学期もいよいよ終わりに近づきました。この1学期間で、自分が勇気をもって挑戦したのは、どんなことですか？成長したのはどんなところですか？」という問い合わせをしました。そこで、今回は『成長』について、書いてみます。

モンシロチョウの幼虫であるアオムシは、卵から孵化（ふか）すると植物の葉を食べて、少しづつ体を大きくします。数回の脱皮を繰り返しながら、体長約1mmのアオムシが数cmの体になります。しかし、これは単にアオムシの体が大きくなっただけです。アオムシが本当に成長するときは、勇気を出してアオムシの体を捨ててサナギの姿になり、更にサナギの体を脱ぎ捨てて羽化し、美しいチョウとなって飛び立っていくときです。本当に成長するということは、今までの自分の殻を脱ぎ捨て、変化していくことではないでしょうか。

さんは毎日栄養のある食事を摂って、今では大人と変わらないぐらいの体まで大きくなりました。しかし、さんが本当の意味で成長するには、今までのように周囲から守られている状態のままではなく、勇気をもって新たな自分に変身していくことが必要なのです。

羽化前のチョウの体はものすごく柔らかく、もろくもありますが、それでもなおアオムシは成長することを選択します。それと同じように、さんも自分の中の柔らかい部分を不安に思うのではなく、勇気をもって成長することを選択してほしいと願っています。

今すぐでなくても構いません。今の自分は、成長のどの過程なのかを見極め、いつの日か美しいチョウとなって、大空に羽ばたいてください。皆さんなら、きっとそんな時を迎えるはずです。その時こそが、成長した本物の人になるときです。

9月行事

- 1日(月) 始業式
- 2日(火) SC
- 4日(木) 3年実力テスト～4日
- 12日(金) 伝統芸能伝承活動
部活動運営委員会
PTA評議員会
- 20日(土) PTA奉仕作業(2・3年)
- 23日(火) PTA奉仕作業予備日
- 27日(土) 土曜授業
- 28日(日) 第78回体育大会
- 29日(月) 休養措置日

県中学校総合体育大会結果

稻富 虎誠	走り幅跳び	4m51cm	予選敗退
中原 芽唯	200m個人メドレー	5位	
中原 瑠唯	400m個人メドレー	5位	
久保 開誠	ベスト16		
	女子バレーボール部		
面縄	0(21-25) 20-25	2	伊集院 1回戦敗退

毎月第3土曜日は「青少年育成の日」、第3日曜日は「家庭の日」、毎月19日は「教育の日」「育児の日」、毎月20日は「交通安全の日」、毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」です。

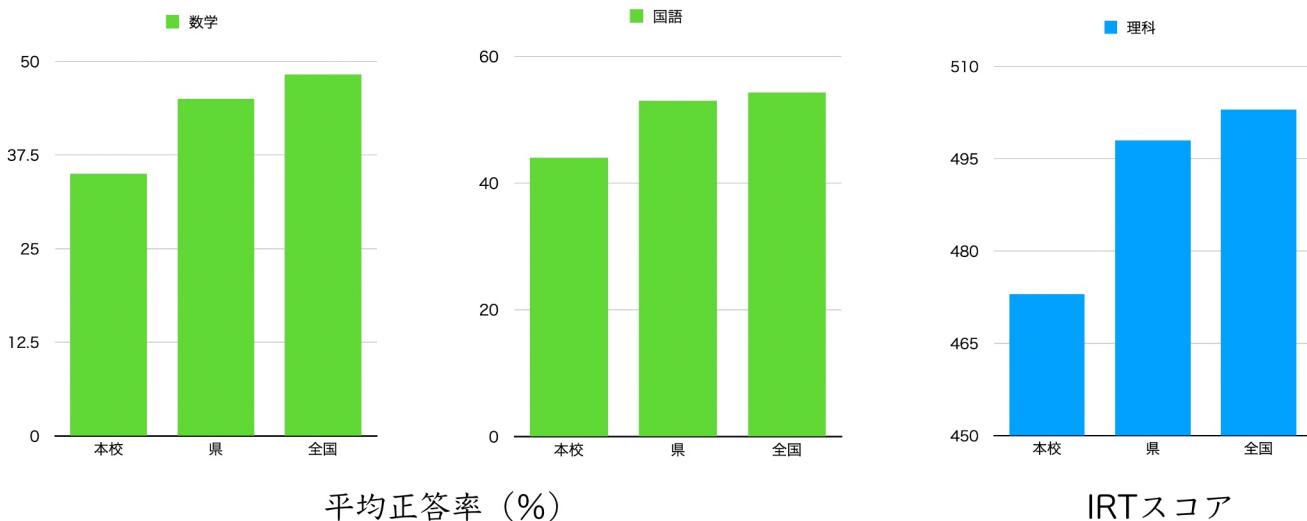
大会結果

第3回沖永良部ライオンズクラブ旗争奪南三島中学校野球大会 野球部 優勝
第17回全日本少年秋季軟式野球大会鹿児島県予選大会 野球部 準優勝
国土交通大臣杯第16回全国離島交流中学生野球大会(離島甲子園) (宮古島)
徳之島選抜チーム(澤來寿・嶋田一輝) 準優勝
別府温泉杯女子軟式野球九州大会(大分) 盛羽葵
1回戦 鹿児島県選抜 7-2 佐賀県選抜
2回戦 鹿児島県選抜 7-1 広島レディース
3回戦 鹿児島県選抜 2-5 福岡めんたいガールズ
第10回全日本中学女子軟式野球大会(京都) 盛羽葵
1回戦 鹿児島県選抜 5-0 香川オリーブガールズ
2回戦 鹿児島県選抜 0-5 オール栃木ガールズ
當島杯中学校ソフトテニス大会 個人の部 第3位 仲原和心・米田詩妥ペア
第22回こけけ杯中学生サッカー大会 伊仙SC 2部優勝
第43回全日本高等学校パワーリフティング選手権大会(埼玉)
辰濱海静(R5.3月卒・樟南第二高) 74kg級優勝 ベンチプレス高校日本新記録

夏休みの記録

伊仙町子ども議会への出席 元山美弥・義山駿
第13回「科学の甲子園ジュニア全国大会」鹿児島県代表選抜審査会への参加
友良優月・中富汐奈・中原芽唯・中原瑠唯・平山杏花・米田詩妥

全国学力・学習状況調査結果



4月に全国の中学生を対象として実施された全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。今回からは、「理科」のみIRTスコアでの結果公表でした。IRTスコアとは、「問題の難易度」を考慮して、受検者の「真の実力」を客観的に示す数値のことです、経年での比較や調査の質を分析することができるとされています。実施された3教科すべてにおいて、県平均を下回っていることがわかります。本校では、今回の結果を踏まえ、調査結果の分析や、分析結果を踏まえた学習指導の充実を図り、確かな学力の定着に向けて全力を注ぎます。